harmony

― 岩手県立中部病院　地域連携便り　VO1.21 ―

― PFM 導入と『いわて中部ネット』―

院長　伊藤　達朗

今年度は岩手県立中部病院として開院して 10 年目を迎え、その間、皆様には患者紹介、逆紹介など医療福祉連携におきまして多大なご支援とご協力をいただきましたこと、心より感謝いたします。

さて、超高齢化社会が進む中、市町村では地域包括ケアシステムの整備が着々と進められ、また、二次医療圏単位による地域医療構想についての協議の場がもたれています。このような環境変化に対応するために、当院では安心・安全な入院治療とスムーズな入退院を実現するため、PFM(Patient Flow Management)を昨年度から段階的に導入してきました。今年度はさらに患者中心の医療の実践も踏まえ、入退院支援機能と共に地域医療福祉連携機能、各種相談機能、そして、がん相談総合支援機能を含めた医療介護総合支援の部門を新たに設置する予定です。この部門が完成すれば、皆様との連携がさらに広がるものと思います。

また、当地域では急性期から慢性期、在宅まで多職種によるシームレスな連携を実現するために、地域包括ケアシステムのインフラとして医療情報連携ネットワーク『いわて中部ネット』の整備が昨年度より進められています。このネットワークは動き始めたばかりではありますが、住民登録者の増加とともにその機能を十分発揮すれば、皆様との情報共有がさらに深まるものと思います。

岩手県立中部病院はこれからも地域医療の充実と共に幸せな街創りのために貢献したいと思いますので、ご支援よろしくお願いいたします。

ちゅうぶ日和

第８回

「あずまや」の巻

このコーナーでは、中部病院内のいつもはなんとなく見過ごしている「こんなところがあったんだぁ」をピックアップして紹介します。

Photo No.8
【なまえ】「あずまや」
【所在地】 緩和病棟外庭

病院の東側、緩和病棟と院内保育所の前にある庭に、あずまやがあります。ぽかぽかとした陽気の日には、入院患者さんがゆったりと過ごされたり、園児たちが座ったりしています。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師のご紹介

平成３０年４月より、「脳卒中リハビリテーション看護認定看護師」が配置となりました。分野は、脳卒中（脳出血・脳梗塞・くも膜下出血）患者さんを対象としています。

急性期から患者の将来を見据え、重篤化回避支援だけでなく、廃用症候群予防や残存機能をいかした生活の再構築について患者さんとご家族と共に考えていくよう取り組んでおります。

現在は４階西病棟に所属し、脳神経系看護の知識や技術の維持・向上できるよう実践しながら、スタッフへアドバイスを行っています。

「Time is brain」といわれるよう発症からなるべく早く救急受診するよう啓蒙活動も行っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

新任医師紹介

平成３０年７月以降に着任した医師をご紹介します。

中野　達也

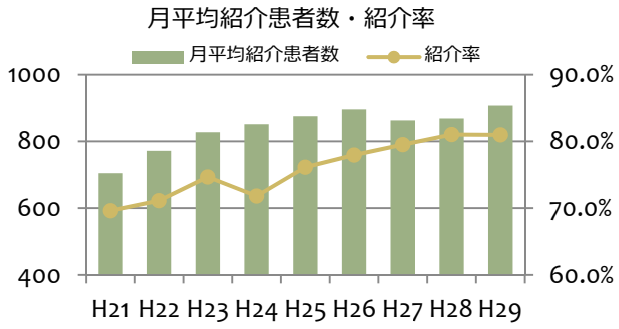
着任	平成３０年７月
診療科・職名	外科・副院長
学会資格等	日本外科学会（専門医）、日本消化器外科学会（認定医）、日本がん治療認定機構（がん治療認定医）
ひとこと	前任地は大船渡病院です。以前からこの地域の病院や施設にはお世話になっていました。今後もいろんな機会を通じて地域との連携を深めたいと考えています。よろしくお願い致します。

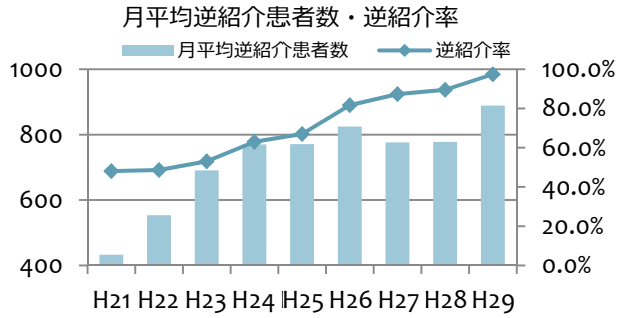
吉田　太郎

着任	平成３０年８月
診療科・職名	小児科・医師
学会資格等	日本小児科学会
ひとこと	８月から中部病院でお世話になります。経験年数は浅いですが、研修医の先生方に小児科診療の魅力を伝えられるよう努めます。救急で小児の診察にお困りの時はいつでもお気軽にご相談ください。

紹介・逆紹介の状況

当院では、中部圏域の医療を守っていくため、地域のかかりつけ医様のご協力のもと、重症患者及び緊急性の高い患者を中心に診療を行っています。
　これまでの紹介・逆紹介の状況についてご紹介します。今後ともご紹介の程よろしくお願いします。





中部病院　平成３０年度　各種勉強会・研修会のご案内

◆地域医療研究会◆　会場：中部病院２階講堂
【第１回】８月３０日（木）１８:００～
　一般演題：５題
　特別講演：対話推進による患者・家族との関係調整
　　講師：岩手県立中部病院長　伊藤　達朗
【第２回】平成３１年２月中旬　演題未定

◆口腔ケア従事者研修会◆
１１月２２日（木）１３:３０～
会　場：北上市総合福祉センター
テーマ：高齢者の介護予防のために（仮）
　　～口腔機能維持・向上の推進～

◆緩和ケア医療従事者研修会◆　会場：中部病院２階講堂
１１月３日（土）9:00～
定員：２４名（事前にＥ-ラーニング受講が必要）
※がん患者指導管理料イ・ロ及びがん性疼痛緩和指導管理料の要件に該当する研修です。

◆緩和ケア研修会◆　会場：中部病院２階講堂
　平成３１年１月頃　臨床倫理に関するお話

◆緩和ケアテレカンファレンス◆
会場：中部病院２階講堂　いずれも１８:３０～
【第 103 回】　９月１０日（月）
【第 104 回】１０月１５日（月）
【第 105 回】１１月１９日（月）
【第 106 回】１２月１７日（月）
【第 107 回】平成３１年１月２１日（月）
【第 108 回】　２月１８日（月）
【第 109 回】　３月１８日（月）

◆地域キャンサーボード◆
会場：中部病院２階講堂　いずれも１８:３０～
【第１回】　７月３０日（月）第４の治療・免疫療法
【第２回】１０月２９日（月）演題未定

お食事処ちゅうぶ

入院した人だけが味わえる
入院中のお楽しみ「給食」
どんなメニューがあるの？

第５号は
「減塩適塩の日メニュー」の
ご紹介

お品書き
トマトカレー
和風さらだ
フルーツ

　毎月２８日はいわて減塩・適塩の日です。
　７月２８日のメニューはトマトカレー。トマトの酸味を活かした減塩メニューです。
　通常のカレーは１食あたり塩分 1.6ｇに対し、トマトカレーは塩分 1.1g となっています。

ボランティア活動中！

第7回

おでんせの会菜園

受付・案内　・　花壇　・　読み聞かせ
生け花　・　がん情報サロン「虹」
おでんせの会菜園　・　緩和ケア病棟

当院では、７つの分野でボランティア活動が行われています。
このコーナーでは、号替わりで各ボランティアグループをご紹介します。

緩和ケア病棟に隣接する畑「おでんせ菜園」で、野菜作りなど畑での作業を通じて患者さんと心の交流ができるようにと活動しています。（畑堀り、種まき、草取り、収穫など）
緩和ケア病棟からは四季折々の畑の風景を眺めることができ、年１回の収穫祭での芋の子汁も喜ばれております。
今年も春はイチゴの実がなり、院内保育所の子どもたちを招待して収穫をしました。
現在、一緒に活動していただくボランティアさんを募集中ですので、ご興味のある方はお気軽に病院へお問い合わせください。

岩手県立中部病院　理念と基本方針

理　　念　　私たちは、生命の尊厳と人間愛の精神に則って、地域の人々の生命と健康を守り、地域医療の充実・発展に貢献します。

基本方針
1. 安全・安心な医療を提供するために、患者さんとの相互協力による患者参加型のチーム医療を推進します。
2. 質の高い医療を提供するために、がん治療や救急医療などの医療機能を充実・強化します。
3. 中部圏域の基幹病院としての機能を果たすために、地域の医療機関、介護・福祉施設、行政との連携を密にします。
4. 臨床研修や生涯教育体制の充実を図り、医療スタッフの育成に努めます。
5. 職員が自分の仕事に誇りを持てるようにするために、働き甲斐のある職場をつくります。
6. 上記５項目を実践するために、健全な病院経営を行います。

地域医療福祉連携室からのお願い　◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただいております。
患者さんが予約なしに紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともありますので、お手数をおかけしますが、緊急の方以外はＦＡＸで事前予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。

お盆期間中の外来休診

８月１３日（月）
～
８月１５日（水）

救急患者については救急外来で対応させていただきます

岩手県立中部病院　地域医療福祉連携室
〒024 - 8507　岩手県北上市村崎野 17 地割 10 番地
ＴＥＬ 0197 - 71 - 1511（代表）　0197-71-1518（地域連携室直通）
ＦＡＸ 0197 - 71 - 1881（地域連携室専用）
ＵＲＬ　http://www.chubu-hp.com/

復興と再生へ ~Together As ONE~ 岩手県立病院

発行：2018 年8月